

【就学前児童】

問52 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

1 子どもが病気になった時の支援

- ・休日や夜中などでも子供はよく熱を出すので、24時間電話だけでも小児科の先生に相談できる(もしくは内科)システムがあればなあと思います。
- ・理想は保育園(普段お世話になっている通ってる所)の隣に、子供が熱や病気した時に見て預かってくれる施設があったら便利。そしたら急に保育園で熱が出たらそっちに回してもらえし、熱が出て保育園に翌日預けられず仕事も休まないといけないとなった時に直ぐにその施設に連れて行けば見てもらえる様になれば仕事も休まずに済むので。
- ・子供の病気で仕事を休むと収入が減り生活が苦しくなるので、負担がない様に病気の子を見てくれる支援が、保育園内であればすごく助かります。

2 子育てに関する相談、情報提供・交換

- ・メールとかで気軽に相談できるようにしてほしい。
- ・いつでも相談できる場所があればいいと思う。相談するところや子どもを預かってくれそうなどところがありそうですが、どこに連絡していいのかわからない。行政などのサポートサービスなどあまり知らないのも、もっと発信してもらい、困ったときはこれ！と分かりやすく情報を取得できればいいかなと思います。
- ・ネットはよく利用するが、なかなか家事・育児・仕事をしているとすわってネットをひらく時間を私はとれないので情報誌などで情報収集したい。ただ文章をずっと書かれても最後まで読む気力がなくなるのでまんがや絵を取り入れて書いてもらえると助かります。
- ・子育てに関する情報を保育園などで配布したり、身近なスーパーに置いてもらえると有難い。わざわざ役場や支援センターに行かなければ得られない情報だとなかなか伝わってこないと思う。

3 休日保育等

- ・日曜・祝日に保育していただける園を増やしてほしい。
- ・育児相談にしても、平日とかばかりで働いてない人が利用するものばかりだと思う。働いている人が休日に利用できるサービスがあればよい。
- ・休日に子供が体験できるイベントを増やしてほしい

4 一時預り等

- ・近所の人等が、少しの間子どもを見てくれたらいいと思う。
- ・一時預かりなど急な用事などの対応を充実してもらいたい。
- ・近くに親がいないので、子供が病気や通院の時、気軽に預かってくれる所がもっとあればいいと思う。(一時間単位、予約なしでもいつでも見てくれるような)

5 子育てに対する家族、職場の理解や子育てと仕事の両立支援

- ・倉吉市内の企業3年育休実施(企業内で1年間が風習になっているところが多いのでは・・・取り組んでいる企業には良い結果があり、取り組まない企業には指導や悪い結果があるべきルール作りを。

- ・熱や病気などで子供がえらいのに仕事が休みにくく、休もうとすると上の人の目が気になったり・・・子育て支援と言われる中でもう少し職場の理解も欲しい。
- ・父親は仕事が忙しい時が多く、子供に手間がかかる小さい時には仕事を少しでも軽減してもらえる、帰宅時間を早めてもらえる等、仕事場社会全体がそういうサポートしてくれる仕組みがあればよいと思う。実際育児休暇を取ってもらおうとしたが、仕事場の事を考えると取れなかった。
- ・自営業・個人事業主に対してのサポートを増やしてほしいと切に願います。
- ・夫が育児の大変さをきちんと分かってくれないのが一番つらい。夫に育児を取ってもらって実際にやってもらうのが一番分かってもらえる方法だと思うが、中小企業なので人手が少なく、取得しにくい。男性が育児を取った場合の企業への補助金をもっと増やすなど、男性も育児を取りやすくしてほしい。

6 子どもの遊び場や子どもに優しい施設環境の整備

- ・天候の悪い日、冬場、日曜日、祝日に屋内で思いっきり遊べる所があるといいなと思います。今現在、そのような時に子どもを連れていく所が無くて困っています。雨がちな地域であるのに屋内で体をタップリ動かせる施設が少ない。保育園や幼稚園、児童館、学校が休日開放してくれたらよいと思う。或いは公民館などに遊具があると良いと思う。(ジャングルジムやすべり台、トランポリンや鉄棒、クライミング壁など)
- ・少し大きな場所で買い物する時に、買い物の時だけでも託児できるような場所が施設内にあれば助かります。・飲食店に児童のプレイスペースの設置を推進してほしい
- ・子育て支援センター・よりん彩・図書館の2階の遊ぶ施設が全て月曜日が休みなので、月曜日に雨が降ったり雪が降ったり寒い日、暑い日等の子どもの遊ぶ場所がない。休みをずらして運営していただけたらありがたいと感じます。
- ・近くに公園が無いので遊ばせる(外で)所が欲しい。

7 子育てに関する経済的な支援や負担の軽減、

- ・予防接種をすべて無料にしてほしい。
- ・子育て支援カードの意見は？ 子供の為のカードなのに利用できるところが少ない。もっと子供が利用する所を増やしてほしい。
- ・就学前までは、医療費を無料にする制度を希望します。
- ・オムツ代の助成、保育料の減額を希望します。
- ・幼稚園を無料にしてほしい。
- ・保育園の延長保育の料金を安くしてほしい。
- ・自営業だと産休・育休が全くないので、自営業の場合の産休・育休になるもの・経済的援助を作してほしい。

8 特別に支援が必要な子どもへの支援

- ・小学校になっても療養が続けられるようにしてほしい。それが地域の公民館や児童館で受けれて、本人に関わる大人が見られる環境も欲しいし、地域で暮らすために本人に関わる支援者や大人が共通理解をできる環境、本人に共通の支援が出来るような体制があればいいなあと思っています。
- ・医師などから発達等の理由により、保育所などの利用を勧められた場合、親や親族が保育できる状況にあっても(専業主婦や祖父母同居など)、3歳未満であれば保育所に入所できるような特例があればいいのに・・・と思います。

9 保育時間の延長等

・夜預ける場所があると嬉しいです。

10 ファミリー・サポート・センター

・共働きだと育児時間が少ないので、家事に関する負担を減らし、子供との時間を大切にしたい。家事代行サービス、掃除、洗濯、買い物等は民間に頼むと費用が大きいのでファミリーサポートセンター等を利用したいが、申し込みや依頼が複雑かつタイムリーな利用形態ではないので使用しにくい。

・緊急時に頼れるのがファミリーサポートセンターだけだが、使い勝手が良くない(ハブとなるセンターが日・月休み、勤務時間外に連絡がつかない)。肝心な時間外に対応してもらえないのは大変不便。

11 放課後児童クラブ

・学童保育対象年齢を上げてほしい。

・学童が19:00までしていただけたら利用可能となるのでかなり気持ちが軽くなるのですが…。夏休みも含め前後+30分のばしてもらえれば…。

・学童保育の場所も学校の近くだといい。乳幼児期だけでなく、小学生になってからの方が困ることが多い。職場の短時間勤務も出来なくなる。臨時休校の時、学童に行っていない子、高学年の子は行き場がない。過ごせる場所が欲しい。

12 母親の育児支援

・お母さんが子供と離れてゆっくに話ができる場所の提供

・難しいとは思いますが、土曜日も給食があればいいと思う。

・子育てしている母親にも少し子供と離れてリフレッシュする時間が欲しいです。祖母と同居していますが、なかなか自分の時間、楽しみなどのためには預けることができません。気を使わずに子供たちを預けられる安価な場所の提供や、託児つきのイベントなどを考えていただけたらありがたいです。

・産後の体調不良が続いているため、どこか身近な所で産後の母体ケアを気軽に割安で受けれる所があったらいいのと思います。

13 子どもの健康対策

・子供に食物アレルギーがあるので、市にも食物アレルギーについてもっと深く取り組んでほしい。(セミナーなど情報提供)

・子供の年齢に応じた子育て(教育・健康・子育ての仕方など)情報を送付してほしい。もっと予防接種の計画の立て方の工夫や、任意接種のワクチンの種類の説明などしてほしい。

・予防接種の案内が分かりにくいので、もっと分かりやすくしてほしい

14 子育て支援センター

・子育て支援センターで気軽に子供を預けれる制度があればいいと思います。(1時間以内で、ファミリーサポートよりも簡単に30分単位で)

15 その他

・上の子と同じ保育園に入れず、他の保育園に下の子を預けている方があります。両方に通うだけでも大変だろうし、やり方も準備する物も行事もすべて違うと思います。保護者にはかなりの負担であろうと思います。そのような場合、優先的に入所させたり保育者を増やして対応するなど配慮があってもいいと思います。

・子供にはいろいろな人と接してほしいと思います。なので地域での活動をもっと増やして年齢関係なくみんなが交流して子供達にもいろんな事を学んでほしいです。

・働いていなくても保育園にだれでも入ることが出来る仕組みがあればいい。

・途中入園できない保育園が多いので、入れるようにしてほしい。

・質の高い保育、就業形態に合わせた保育時間を希望する。

・保育園や学校に関するアンケートなどを取り、保護者のこまかい意見を取り入れて頂けるとうれしいと思います。

【就学前児童】

問57 倉吉市の子育て支援等について感じていることがありましたらご自由にお書きください。

1 子どもが病気になった時の支援

・病児保育をする施設も少ないです。又、現在2か所ありますが、金額の差があります。又病児保育で預ける際、持っていくものが多すぎます。仕事をしていて、それをそろえる時間も難しい時があります。もっと簡単で分かりやすく利用しやすくしてほしい。

・先日病児保育の「きらきらえん」を初めて利用しました。初日は半日休まないといけませんが、その後数日はスムーズに利用できて本当に助かりました。細やかな観察、ケアがされていて安心して預けられました。ありがとうございました。

・母子家庭に対しての住居・支援・子供の病気の時の対応をもっと充実させてほしいです。病気の時には保育園などで見てもらえる事が一時的にでもできれば仕事に行って、早退という形にできますが、朝から病気となると仕事を休まなくてはならなくて収入に大きく響きます。

2 子育てに関する相談、情報提供・交換

・子育てでパスポートが使える店だが、店によってはどういうサービスが受けられるのか、良くわからない表示の所がある。子供連れで行ってもパスポートはお持ちですか？と声をかけてくれない。⇒市として指導してほしい。

・どんな病気が流行っているかなど、その時の情報を分かりやすくホームページを作ってほしい。

・子育てをしながら仕事の両立が上手く出来ず・・・職場でのストレスを子供にあつたてしまう事もあります。親の集まる機会や、子育ての話ができる場がもっとあれば気分転換にもなると思います。

・公共のサービスや誰でも参加できるイベント等があっても告知が不十分で利用できないことも多いと思います。全家庭にチラシを配るのが予算的にできなくても、施設にポスターを1枚貼っているだけで認知度は確実に上がると思うので、ぜひ実行して頂きたいです。よく「HPやインターネットで」と言われますが、子育て中にパソコンをゆっくり見る時間もない人は多いと思います。インターネットが苦手という人も話に聞きますので考えて頂きたいです。

・子育て支援の見える化。まだまだ伝わりにくいです。わかりやすく、どんな場所でも今行っている子育て支援のPR。伝わらない、見えないは存在していない事と同じです。「チャイルドファースト」というワードを倉吉市をあげて取り組んでみては？全国でも珍しいと思います。

3 一時預り等

・一時保育の利用料をもっと下げてほしい。

・倉吉は共働きの夫婦がとて多いです。お母さん、お父さんがリフレッシュしたい時間も欲しいと思います。気軽に預けられる(保育園・その他施設)がもっと多くあればいいなと思いました。

4 子育てに対する家族、職場の理解や子育てと仕事の両立支援

・短時間で働きたいと思っても取りづらい現状があります。同じ女性でも子育ての大変さを分かっているながらも冷たい目で見られ、快く思われない方も多々おられ、短時間は無理な場合もあります。保育所の送迎もあり、残業したくてもできないこともあります。

・もう少し子供を持つ母親が働ける環境が整って欲しいと思います。昔と違い自分の親たちも仕事をしてますし、見てくれる所が無いので。

・鳥取県はとて子育てしやすい環境であると思います。が、母にとって育児と仕事を両立できる制度や環境が整うだけでは、逆に育児は母がする・仕事には手を抜けない、で母の負担が大きくなってしまふことになりまふ。父親にも同じように育児と仕事を両立するという雰囲気を作ってもらいたい。父が忙しい・帰りが遅い、では母が一人で育児をしているのと同じです。

5 子どもの遊び場や子どもに優しい施設環境の整備

- ・一番思うのはトイレ内の衛生面です。ベビー用のオムツ交換台・トイレ内で同室で待たせるベビー用の付属している折りたたみのイスですが、市内のほとんどの店で汚く、いつ掃除をしているのかわからない状態です。市の方から定期的な点検や交換を促すような事はできないでしょうか？
- ・新しい施設は子ども・赤ちゃんへの配慮がしてある所も多いですが、古い所では配慮されていない部分が多々あります。子育て支援に力を入れるのであれば親の目線に立って考えてほしいです。道路にしても建物にしてもベビーカーを押してみると入りにくかったり、ちょっとした段差で遠回りをしなければならなかったりすることがあります。
- ・市内の飲食店で子連れで利用しやすい設備、メニュー、雰囲気のお店に限られているので、もっと増やして充実させてもらえると息抜きもしやすいと思います。
- ・雨の日でも、遊べる場所を作ってほしいです！倉吉は、実に子どもが遊べる場所が少ないと思います。特に0～3歳児の遊び場がない。もっと、子どもが楽しく、安全な施設を作って欲しいです。行くところがありません。公園とかも、作って欲しいです。お店に買い物に行って、赤ちゃんをだっこして、買い物した袋を持つのは、大変です。駐車場を店の近くか、前に止められるようにして欲しいです。あと、おむつを替えようと思っても、トイレに、赤ちゃんのベットがない。とても不便です。
- ・子育て支援センターを日曜日でも開けてほしいと思います。市の施設の休みを月曜日にそろえてみると、月曜日は遊びにでかける場所がありません。支援センター・よりん彩・図書館の2階等、休館日をずらしてもらえたらありがたいです。
- ・夕方になると、家のまわりが(ほとんどの地域で)街灯が少なく…子供が小学校に上がった時など、歩かせるのがとても不安です。登校の通学路も歩道が完備されておらず、すごく心配です。ぜひ改善して頂きたいです。

6 子育てに関する経済的な支援や負担の軽減

- ・子育て世帯買い物応援事業でお店が協賛してお得なサービスを受けられるのはとてもありがたいが、レジ横に小さく書いてあったり…と、いつも利用する所ではない場所ではわかりにくかったりする。
- ・子育て応援パスポートは利用できる場所が沢山掲載してあるが、実質利用するお店、施設は少なく、利用した時の特典も特に子供のいる家庭に嬉しいものではないものも多い。
- ・予防接種の料金が高い。負担を減らしてほしい。小学校もインフルエンザ・おたふく・水痘の控除をしてほしい。(水泡・おたふくは就学前に予防接種をしていても免疫が無くなってしまっていて7000円～8000円の料金はかなり負担。
- ・子どもが小さいうちは、頻繁に病院へ行く機会があります。今は5回目からの受診は無料ですが(ひと月に対して5回目から)初回から負担なしで無料の受診を希望いたします。
- ・子供3人以上いる世帯に年1回50枚の指定ゴミ袋を配布してほしい。
- ・金銭的な支援(税金免除など)ももう少し充実させてもらったら、子供を安心して産むことが出来ると思います。今の状況では子供が欲しくても生活の事を考えると難しいと感じて、躊躇してしまいます。

7 特別に支援が必要な子どもへの支援

- ・上の子(現:小1)に発達障害有り。下の子(現:保育園)も特性あるかもで、親としては小学校も保育園児も関係なく、きり教室のような所に通える機会(場)が欲しいです。常に不安を抱える中、他の保護者さんからのヒントや専門家の先生方のアドバイスをもらって、自分の子育ての振り返りをする中で、親も子も孤立しないでいられるようになればと思います。特に子どもが小学校に上がる時、上がってからの不安は大なので…。

8 ファミリー・サポート・センター

・移転してきた身にファミサポは命綱とも言える心強い存在。ぜひ利便性を高めてほしい。

・ファミリーサポートの利用法についてですが、利用法を聞くと、送迎・急用の預かりなど…となっていますが、サポートされる方がボランティアの方なので、事前に予定が決まっていない場合、急用の場合サポートされる方の予定がつかないと預かっていただけない。毎回決まった人ではなく予定のつく人に連絡をとって次々と予定がつく人を捜すので、小さな子供は毎回サポートの人がかわって不安で泣くこともあるとか。

9 放課後児童クラブ

・気象警報で上北条小学校が休みになった場合、クラブまで休みになってしまい、共働きなので、1日見てくれる人を探すのに、大変苦労しています。・共働きで核家族井の家庭の子は小学6年生までクラブで見てもらえるようにしてほしいです。「子育てしやすい倉吉」を目指すのなら、お金等の助成金よりこういった現実的な部分の支援をお願いします。

・児童クラブが18時までのため、仕事の時間を延ばすと子供の迎えに行けない。19時頃まで延長して、軽いおやつも出してほしい。

10 母親の育児支援

・お友達という話したりママ友を作りたいという人が多いですが、ママ達のそういう空間・時間がないと支援センターに行っても子供と2人だけでなかなか難しいと思います。又、近所の公民館でも、支援センターとはいかなくても集まれるようなイベントがあると、地域の子供とも仲良く出来ていいと思います。

・働く家庭へのサービスと同じように専業主婦の家の子にも、預け先があればと思います。

11 子どもの健康対策

・昨年度までは月1回土曜日にフッ素塗布が行われており、仕事を持っていても定期的に受けることが出来てありがたかった。だが今年度より平日となってしまう受けることが難しくなった。利用者が少なく難しいのかもしれないが、もう少し利用者を促すような働きかけをして、また土曜実施をやって頂けるとありがたい。

・予防接種助成の申請など、全て遠くて不便。ただでさえ仕事を休みがちなのに、わざわざ休んで各種申請をするのは負担。月に1回でも夜間延長や休日受付を望む。

・任意予防接種(ロタウイルス、B型肝炎ワクチンなど)についても情報提供がないので、もっと情報提供してほしい。

12 子育て支援全般

・出産できる病院が少ない。

・子育て支援センターの行事等利用したいものがあるても大概平日の昼間なので、土曜日にも行事を増やしてほしい。・行政の相談会なども殆ど平日にあるので利用しにくい。

・認定保育園を増やしてほしい。

・倉吉市主催のイベントなどには全て無料の託児をつけていただくとありがたいです。夫婦で楽しめるイベントなどを考えてみてはどうですか？(映画・コンサートなど)そこにも託児をつけていただいて…。たまには子供ぬきで夫婦で楽しむ時間も必要です。子育て支援、いろいろ望むことはありますが、一番望むことは、地域の保育園に安心して預けることができ、地域の方、家族に見守られながら安心して仕事に行き、子育てできることではないでしょうか？

・国をはじめ市の不妊症の助成が減額しました。見直して頂けたらと思います。合わせて不育症治療の助成も見直して頂きたいです。なかなか助成金額を上げるのは難しいかと思えます。不育症、不妊症、その治療や医療費、助成制度もすべて含めて、若い人に妊娠に適齢期があるというのを教えてほしいです。

・保育園における臨時職員の方の負担が大きいように思える。正職数を増やしてほしい。

・行政の支援センターに連れて行くのが大変なので、自治会の公民館に月1~2回でも支援センターの保育士さん達に来てほしい。

・子育て支援センターを日曜日もしてほしい。

13 その他

・来年小学校に入学するのですが、校区割りの境界線に居住しているので、通学するのに少しでも近い方の学校を選べるように配慮してほしい。数年のうちに統合される学校ならなおさらどちらの学校でも子供にとって良い方を選択できるよう考えてほしい。

・子育て支援センターなどもっとアピールしては・・・どこで、いつあるかなど分からない。倉吉中心に集まりすぎて関金からだの出づらい(雨の時など)

父母が集まって子育ての悩みを話し合える場を作って欲しいです。就学前の子供も地区の子供会に入れるようにして欲しい。

・不妊治療を受けれる病院が倉吉にはない。出産出来る施設が少なすぎる。(35才以上の初産だと厚生HPしかない)不妊治療への助成が不十分でお金がない人は受けられない現状がある。子育てに焦点をあてるのはとても良い事だと思うが、このようなことにも、もっと重点を置いて欲しい。